

S クリートフロー

施工要領書

**BIRCS**

株式会社バークス環境

## 概 要

S クリートフローアは高分子シリコン（シラン・シロキサン）を主成分としたコンクリート床用無機質塗装材です。耐久性・透湿性・施工性に優れ、劣化し変色したコンクリート床面を美しくリフレッシュします。ベランダ、外階段、通路、駐車場、屋上などにご使用ください。

## 特 長

- 1、水性無機質塗料ですので、臭気が無く安全です。
- 2、超速乾性です。1～2時間で乾燥します（20℃）。
- 3、Sクリートアップ（コンクリート改質・強化剤）をプライマーとして使用することで、クラック防止、防水性向上、接着性向上の効果が出ます。
- 4、シラン・シロキサン成分で形成されている為、防水性に優れ、また透湿性にも優れている為、コンクリートを長期間保護できます。
- 5、主材はライトグレー色になっていますが、セット付属の液体黒顔料（200cc）にて色を濃くすることが出来ます。

## 施工可能な素地

コンクリート・モルタル・レンガ等

## 施工前確認事項

- 1、下地の汚れ、カビ、レイタンスは高圧洗浄等にて除去してください。酸洗いをした場合は必ずアルカリ中和処理をしてください。アルカリ中和処理は弊社にて、SCクリーナーをご用意しております。
- 2、雨天時の施工は避けてください。施工可能な気温は5度以上です。
- 3、クラック・ジャンカ・爆裂などは事前に補修してください。クラックや表層劣化は弊社Sクリートクラック工法にて補修することをお勧めします。

## 施工用具

ローラー（短毛ウーローラー）・刷毛・バケツ・ハンドミキサー・計り等

## 施 工

### 1、養生

ガラス、金属、タイルその他一般的な養生をしてください。

### 2、下地処理

- ・カビ、藻、レイタンス等は高压洗浄してください。
- ・クラックはSクリートクラック工法（別紙仕様書参照）にて補修してください。
- ・爆裂補修はペガサビン（浸透性防錆材）を使用し、セルガード工法（別紙仕様書参照）にて補修してください。

### 3、調合

Sクリートフローア-8 Lに対し、清水6 L前後の割合で配合し、ハンドミキサーにて良く攪拌します。セット付属の液体無機黒顔料 200 c cを全て混入しますと、日塗工N-7 2程度の色合いに仕上がりますので、薄くする場合などは配合を調整してください。

### 4、本施工（塗布）

- ・プライマーとしてSクリートアップ（ケイ酸塩系含浸剤）を追っかけ2回塗りしてください。コンクリート下地の改質・強化、クラック抑制、防水性向上と同時に接着性増強になります。
- ・中毛のウーローラー（マイクロファイバーローラー）にて調合した材料を全面に均一に、おっかけにて2回塗布して仕上げてください。
- ・Sクリートフローア-は極力下地に浸透させて定着させる材料ですので、調合した材料が固い場合は、水量を増やして調合してください。

塗布量：200～300 g / m<sup>2</sup>

### 5、オプション施工

#### ① Sクリートクラック工法

- ・クラックをUカットせず目立たなく補修できます。（注入工法）
- ・表層劣化がありザラザラになっている箇所や、ヘアークラックの補修ができます。（表面被覆工法）

#### ② ペガサビン・セルガード工法

- ・コンクリートの鉄筋の錆が懸念される場合は、コンクリート表層からペガサビンを塗布することで、防錆処理が可能です。塗布量：300 c c / m<sup>2</sup>（2回塗布）
- ・爆裂補修の際もペガサビン・セルガード工法（ペガモルF A+ペガサビン）が有効です